

これからの事業の具体化

定期開催している全社員交えての自社の目指す姿や強みのディスカッションに付随する形で、工業炉事業におけるこれからのビジネスを具体化させるため活用

◆作成プロセス ※STEP4を繰り返し、内容をブラッシュアップした

STEP 1 : ディスカッションする

- ・自社の特徴、強みとなる資源、事業における勝ちパターン、提供価値を洗い出し・整理

STEP 2 : メンバー各自でシート記載する

- ・メンバーそれぞれが経営デザインシートを記載し落とし込み

STEP 3 : 経営者が各メンバーが作成したシートを1枚にまとめる

- ・経営者が、各人の記載シートの共通点や重要要素を洗い出し集約

STEP 4 : シート内容をさらにディスカッションする

- ・より高度な事業飛躍、そのための課題・解決策を議論し、記入枠や語句の修正を繰り返し実施

※プロジェクトを用いてシート修正をする等、全員の理解を統一した



作成関係者：
経営層である工業炉部長および産業環境技術部長
と、現場社員3名、人事部1名

経営デザインシートを活用した感想・効果

- ・空欄を埋める過程はとても大変だったが、議論を重ねるうちに、当社の強み、今後向かう方向が少しずつ見えてきた実感があった。それが見えてくれば、今後すべきことが明確になる。今回経営デザインシートを作成したことにより、明確なゴール、明確な方策を導き出すことができた。作成メンバーにあえて工業炉部門以外の社員を入れたことにより、視点が広がり、活発な意見が出たと感じる。また、支援者からは社外からの視点による新鮮な意見や議論推進における支援を頂くことができたと感じる。